
花語草談室

運営委員会

□ 総会・講演会

【日時】2022（令和4年）年3月19日（土）

【場所】かでの2・7 / 730号会議室

札幌市中央区北2条西7丁目

【日程・内容】久しぶりの総会・講演会はさっぽろ自然調査館の丹羽さんにご協力いただき対面とZoomの併用で開催しました。出席者は会場が21名、リモートが27名でした。

会計報告、行事報告などを行い、例年の自己紹介は省き、講演に入りました。

講演：五十嵐博氏：「道南の植物」

嶋崎太郎氏：「カリバオウギ調査結果と調査で見た植物」（リモート）

新田紀敏氏：「カムチャツカナニワズの見聞」

□ 会誌発送

3月24日、総会に出していない会員に会誌を発送しました。

□ 北方山草39号の発行

小特集：「道南の植物」、総頁数128頁、原稿29編、発行部数200部、会員数105人に配布、関係する会・図書館・博物館などに寄贈し、古書店・購入希望者に販売しました。

□ 運営委員会

ネット会議など随時開催し、観察会、総

会、忘年会、観察会運営委員の件、次号のテーマ、会報編集と発行などに関する協議を行いました。

□ 観察会

観察会を6回行いました。新型コロナの影響もあり、例年よりは参加者が少ない結果でした。確認された草花の画像は若松久仁男氏、新田紀敏氏、本多丘人氏などが撮影した画像を本会のホームページ上で紹介しました。

① 厚沢部町美和林道：イワナシを見る会

【日時】2022年4月16日（土）

【案内人】五十嵐博

【参加者】22名（車16台）

厚沢部町道の駅に集合し美和林道に入り、イワナシ、カタクリ、フクジュソウ、キバナノアマナ、キクザキイチゲなどの春の花を観察しました。二次会は藤田玲氏の案内により江差町逆川森林公園に移動しシュンランを観察しました。

② 安平町早来みずばしょう園でスミレなどを見る会

【日時】2022年5月15日（日）

【案内人】五十嵐博

【参加者】21名（車13台）

JR早来駅に集合し、みずばしょう園でアカネスミレ、ツボスミレ、ヒカゲスミレ、

サクラスミレなどを観察しました。二次会は追分鹿公園に移動しマルミノウルシ、ムラサキケマン、ニシキゴロモ、ユウシュンラン、ワニグチソウなど各種の花に出会えました。

③ 苫小牧市柏原湿原などでランなどを見る会

【日時】2022年6月19日(日)

【案内人】五十嵐博、若松久仁男

【参加者】21名(車14台)

柏原湿原ではジガバチソウ、トキソウ、オオフガクスズムシソウ、セイタカスズムシソウなど。追分鹿公園ではトケンラン、コケイランなど、千歳市幌加ではカイジンドウなどを観察しました。

④ 士別市温根別ダム周辺でシロウマアサツキを見る会

【日時】2022年7月23日(土)

【案内人】五十嵐博

【参加者】14名(車11台)

士別市道の駅に集合し、ダム周辺でシロウマアサツキ、ヤマドリトラノオ、チシマセンブリ、ウツボグサ、クロテンシラトリオトギリ、アサヒカワアザミ、ミヤマホツツジ、ホソバコウゾリナ、ミヤマアキノキリンソウ、ヤナギランなどを観察しました。

⑤ 白老町萩の里自然公園、ポンアヨロ川などでヤマジノホトトギスを見る会

【日時】2022年8月21日(日)

【案内人】五十嵐博

【参加者】18名(車10台)

白老町萩の里自然公園駐車場に集合し、石山団地入口の空地まで歩き、オミナエシ、タチコゴメグサなどを確認してから山越えして自然公園に入り夏の花を観察しました。昼食後、ポンアヨロ川沿いでヤマジノホトトギスを撮影しました。鹿食害がありました何とか撮影できました。その後、登別漁港脇の海岸でエゾホタルサイコ、ハマギク、コハマギクなどを観察しました。

⑥ 浦河町上杵白川沿いでエゾトウウチソウを見る会

2021年9月3日(土)

【案内人】五十嵐博

【参加者】17名(車12台)

新ひだか町三石道の駅に集合し、浦河町オロマップ・キャンプ場から林道を歩きました。エゾトウウチソウ、カワミドリ、ジャコウソウ、ヤマハッカ、ホソバトウキ、オオホタルサイコなどを観察しました。後日、ホソバトウキはトカチトウキであることが判明したので訂正します。

□ 忘年会

年末にかけて新型コロナ感染が拡大したため中止しました。

(五十嵐)